

【1.体制】

外科医 2名体制

外来診療は週3回であり、乳腺外来も同時に行っている。

【2.取組内容と実績】

2022年度は年間手術症例数が25例と昨年度と比べ麻酔科の体制の変更もあり、症例数が減少している。

内訳は全身麻酔2例、腰椎麻酔19例、局所麻酔4例であり、悪性腫瘍手術は0例、乳房腫瘍切除1例であった。ヘルニア根治術は19例と前年より増加している。

腹腔鏡下手術は1例であり腹腔鏡下胆嚢摘除術のみであった。

また、手術外来以外にも外傷の処置や悪性疾患の化学療法も行っている。

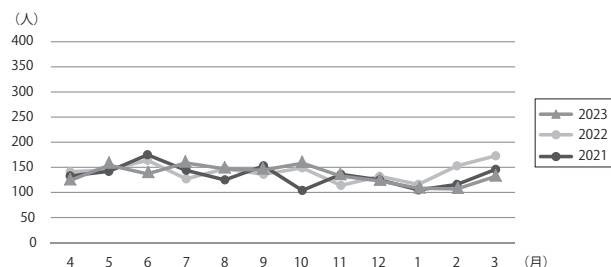
2023年度は訪問リハビリテーションの訪問診療を当科で行った。

外科疾患にかかわらず、救急外来からあるいは退院からの転院症例については、急性肺炎、脳血管障害、慢性心不全急性増悪など、他科と協力しながら、診療科を超えた入院治療に済生会熊本病院からの泌尿器科や呼吸器科等の応援診療科とも協力しながら主治医として入院診療および救急外来での加療を行っている。

【3.今後の課題】

年間30例以上の全麻、腰麻による手術件数の維持と、当院での手術施行が継続できる環境の維持を図っていく。

外来患者数推移



入院延患者数推移

